眞敵明

總退却の敵は

内部は我が戦車隊の蹂躙に委ねられてゐる

に肉薄、敵は陣地を捨てて總退却の兆あり細見部隊戰車○隊は南方より敵の側背をつき南翔市街に突入、【上海九日同盟】今早曉江橋鎭を撃取せる和知、淺間部隊は更に南翔攻撃を開始山内○砲隊の協力の下に鼓

一門物の一成北手開始 第方面に迫りつつあり、前翔方面の敵は遂に今朝來退却を開始、目下西北門物の一成北手門的 【上海九日同盟至急報】我が精銀詣都隊は江橋鎮を按くや敗敵を急追して南

川橋飛行場上面 | 【上海九日同盟至急報】モニュ

本日午前九時大山大尉の眠る虹橋飛行場を完全ユーメント路即ち牌坊路を南進中の我軍は一県

上海九日同盟」淺間、

上橋鎭を猛砲撃

**上海前線洛陽橋にて同盟特派員九日】和州、後間南部除第一線の精銀は八日午後五時半江橋鎮東端に突入、一角時半に至り東北角の一端を占領し、同七時に至り完全に占據、更に南翔に向け猛攻撃中上海九日同盟』江橋鎮の坚壘によつて頭強に抵抗する敵に對し和知、淺間南部隊は八日午後總攻撃を開始、同五上海九日同盟』江橋鎮の坚壘によつて頭強に抵抗する敵に對し和知、淺間南部隊は八日午後總攻撃を開始、同五** 

和知兩部隊は八日夕刻江橋鎖の一角を占據した、なほ江橋鎭は南翔より蘇州河に結ぶ敵の

前辺の中心地江橋政に対して強烈な誤解を別場、蛇のトーテカは一菱寺に建設し旅立式が蘇門に作へかね駅地を「冷保衛へ日回盟)敦日来の河が明れ上つた入日、我が山内観兵郡院は午前九時より航空郡院の優戦と呼劇し配

軍の重要機點たる

海の荒鶩活躍

殿の四方への逃走を容易な

原の今村、千田南部原住院

大部の推揮する〇〇組隊と部隊は関連する〇〇組隊との経験を描れて、市上部隊の経験に出力し、上部隊の経験に出力し、

を潰滅す動自動

物御参なれ」と機弾の雨の対をなしてゐるのを破

動車数百なが蜿蜒と 方面から昆山方面に

正確なる爆撃の戦力に関節条なれ」と爆弾の雨

等全く遊滅せしめ、更に乗員諸共空中高く吹き上

の酸装甲列車を發見さ

た

下重雄(大阪府) 上等長西重賢(兵庫 等(同)上等長田口正 際)同佐橋英三郎(大

### 入その一部を占護し上海包閣のを占護、稙宗湖に據る際際に突 【八日】

戰局日記 浦江上流の重要形骸金山縣域に ーン路を八日期確保した。ス省

機造に沿い南下中の我が戦軍隊「軽は昨日来西方に向って退却中」上海九日同盟)中山路上を巡杭「飯よっ攻撃を開始し、上海方面の一

敬青浦方面に退却

かを製第一級部隊は蘇州河の整橋

南市を完全に包圍

豐田紡に進出

南市龍華の住民

佛租界へ逃込む

は、午前十時半我が軍の完全に出 路より混批用の路に至る東西の観 に魔素部隊は破竹の夢をもつて中 【徐宗確九日河題特法員】午即十

上海の敵西方

上海八日尚親】中庭赤十字殿會一眼を了した、廊上九日正午上5民門は二十二子とが七人 | 食に對して聴寒受職を明告に支頭

7: に南市維維地區

南市避難地

區正式決定

西方部落占據施家衛及び其

法務局長に宮本氏

上海九日同盟】阿本、長谷川、

午前十一時半登泰二太原男曲城は「太原九日河盟王彦報」〇〇部家 本日午前八時平完会に占領せり

除は東南方より蘇州河に運ずる幅

補高等法院檢事長 增永正一氏略歷

津浦職海兩線空爆

ーフアィル

4

金 具 堅 牢

抜き差し容易

任法務局長 (三等)

り、我に挑散なし

の廢撤權 法外治

尿城飛行場に到着

出迎への總督、總監ご固く握手

路內地心向

|夕刊四頁

たらいかじ

いでに脱退通告

の大燃が定まると にな中に入る。

マルゼン

回轉圓滑。體裁優美

SA型 九株式 ¥ 16.00

A型 玉株式 ¥ 6.50

B型 =株式 Y 4.50

國暗唱の日達からじ 「興民讃歌」の作職成る。 行道。歌へ、親へ! 、十二月初め随城の強定のため十日午後四時十五氏(東拓顕紫町長)崇舫 地立黄 念を入れるに及び由

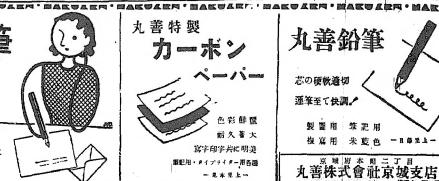
に敷理を見舞ひ何れもこの他は全部航程大磁せし の他は全部航程大磁せし 神を展撃、爆弾が戦の政 一般原形を止めざるまで

發令

る閣議で決定

アテナが同件者

ペン先は正十四金



丸善特製

**弾に附起となり非常な液に逆げ込り、ブランス和駅に逆げ込**てブランス和駅に遊げ込

カーボン 色彩鮮麗 耐久著大 **筆配用・タイプライター用各種** 

丸善鉛筆 芯の硬軟適切 運筆至て快調。 製圖用雏龍用 朱藍色 複寫用

丸善株式會社京城支店

明朗な生活にはいつも

¥ 2.00以上

府内は御申附け次都委上各種海壁に入れます

一见本层上一

寫字印字共に明美 M. MAL JZEN. MARUZEN. MARUZEN.

振香口監京城三四四個 電話本局(2)代表人

【第四信】

[5]

**本社特派員** 

心な顔や顔の硝基には一向批談を

評判高き著名品

飛擇一郎▲七時三分、講演六時 うたものがたり(果)

今晩のラギオ

名譽の戦死者

京城地方 [48] 歌八

# は日の丸の上

太原陷洛と三國防共協定を強って

で日本晴れに晴れ渡った晩秋の空を働いた、総展げられた十三萬人の日の丸大行進はたと戦器に酵い、協定総

を明確した、各隊とも午後一時半 トに全く官民一盤歴史的二大侠都一進を終ったが、今度は思く

うな萬銭の明びがあげられた

韓學洙夫人

千圓寄附

の一周年記念日を近

この美はしい銃後の人々の運動に

【上】旗行列に答へる龍山師團の首腦部【下】堂々行進の女學生除

答禮の集製を用いる

内鮮一種となって盟國のためは際一事並に軍者尚も感滅してゐる

の内閣圏埋大師であった名門の向幹や体氏の朝父に舊韓國政権 出征中の金組

(ME III ARA)

門高松通館琴

黄原、その他諸給奥は一般聯員と

**戦線の勇士が** 

**氷砂糖、エれに大型物** 

邪戀の人主

頭 角にはやっぱり J

カルトナー ガルトナー カーカエン 軍手の御用命は弊所 皇 万五引高年軍手朝鮮總代限、東 五子 任 工 京城府黄全町七丁目四番地

万税も减免

**糾入延期も許される** 

尚射機關銃

原因し、調整の問題が悪い

人監押は、「節又は職職

あれば東側手術部

全鮮鐵道醫院で實施

在地軍人分替長の説明ある者は総

電柱に衝突大破

マヨネース

醫學博士渡邊晋

皮膚泌尿花柳病 216-1-A





ができる。 円四值特 

の特製防寒チョッキ 思想ス革 ○ 特製防寒靴

的悲跋 直 遊 四 円

京城府西小門町

雷(三十五

海軍進士官以上特製防寒帽

內服藥

適した内服県です。

電話光化門の一気を

病院

新桝・みどり 明塩 まさる 好がなく、所代的

ほしがるもの

累進處遇規則を制定

半島行刑上劃期的の改革

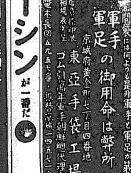
の事権職之一は今や盛りの依然

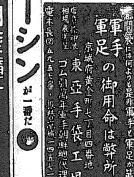
浜定様を贈

K-JL7ELD3









固主酯

店理代總

ソ送星 ロストル・環時の動揺式 特約店にて御園上げ願い

前温炭貯駅里市古城並 部炭后店商



惑傾向を嚴成





では、この受けらうよ。が打ち歌門に相違りましても苦し、 地域してかからわえぐら のよならば今日の事手向い、後刑 関もと相様は変かの図。のよならば今日の事手向い、後刑 がしてなからわえぐら 券證城京 BJ=通門钛南航城京 ₩00-五局本電表代

なら細手向いをいたしてまでも引

上げまする 未練な者と思召し下 | 天電の監根から 泉水へドブ・ うございません、今日の場合様ろ一端、ツルりごつて安井御在邸、

トトつーッ<br />
生崩の如くになって<br />
遅

鑑成方、美に収納いたしました。 村上大助が兄弟で加らて織らず (方が関子に乗ると失認 指者御常宗禄の成敗を受ける認になるものでないからこの カオネイ ずドイン たこくしょ

第一子で御書芸様へお手向ひは仕

飛驒守殿之を見て、

知らずばこそ (19)

と発文を引ね、手成取つて後が

侵を備い

一龍齋貞火演

りません、身に軽くなきこといる 順「ヤア汝手向ひを致すか」

五郎之を見るより、

上げて、何じく松の枝へ動登つて 後、薬士宇に帰取り、敗立高く収

の質上げに制停して一お知かりいたして至りましたもの **之れを過去の例に数** | 相成りません、例合何でも手前がして、 | しまいまか |

するが、只た一目父母に逃びた すり替べられたその罪はございま

る奴、今は握るなし我れる又翻

か音を討たんとするは情を知らず

聞へると申すに関するときず、 制『液和質に達びたい。文那人 | が天宝へパッと形上つて来た。

い。見角な卵を呼吸いたするまで

をいたせ一

大三何を小瓶なことを申すた緊張 の命を暗滅出る」

上ましたに、御禮さぞれないとい

ふは触りといへはお情ない、それ の御暇下し置かれたいと御願ひ申

たが現在弟安井衞丘郎、武の兄の

ナヤンチャーッ断くの間打合

屋根の上だから充分の働きは出來

ない、チャンチャーンと打合ふ念

小質しき其の一言、ソレ小記者をいったるない。 助、権いて泉水へドブーンと飛込落もた。近カしはやらんと約上大

大·40 大·40 大·40 大·40

郎、切りは住らんと生れ付いての 武藝不思議の上手、松井助太夫の とふ方より打つて掛かるを構み 大「ウン、帰然だがら方々見え前村上大助、 た。大学は泉水の周側を取巻いて 居る内にプクプクと浮かな上つた

さんぞこ ソレッと小舟を出して見ると水

取立。力は母の極野に似て居るも

と後へ引きまする、横五郎は庭の

柳『後日相分ることだ、方々富観の上つた網五郎、 と怒ち船を水門から大川へ遭ぎ出 門を打破つて仕舞つてある、扨は して参りますると、遊の水面へ得

道「神奈川十番艦の橋の山田駅後ません、漁弾守殿線会に思召し、 ちに人を出して採って見たが分り へ其の撮影を隠して仕舞つた、直覧の別でございます。其の別の中 き召さるた と其の特分本所深川の河岸は遺

撮被りましたことはあ「早く彼をの上からパーツと求んだ。大刀を す、其の寛中の郷天堂の配摂へ松の泉水が沙入りになって居りま つて、大川からズッと吹へ一ばい 亜山の所へ参り、大きな松に飛上 祭の宗承も辟易なして、一回ドッ 六人を打ち倒した、此の続ひに大のか、窓ちの間に刀の背を以て五

(九 E) (九 E) (九 E)

五郎といる家に兄の安井角太郎と ば曲者らしい、新左復門、早々其 いよ奴が居る由、是れが今等へれ

飛「當宗に安井網五郎如き者を打

みに相成つて、

打つて落せ』と殴ばお練側へお進

つて落す者はないか、切捨てい、

村上新左衛門の発村上大助義師 へ來る、願らず安井角太郎の話に 新了心得て候」 村上新左衛門が命を選すことにな 奈川十番艦の橋の山田屋域五郎方と並で組子二十人を連れて、神

大『御前お氣支ひ遊ばずな、安井此の體を見たが、

記れたり、波光分仕れ』 網五郎の首は我か学の中にあり出 大『御仰せにや及ぶべき』

### 授敬學太國帝京東

推し進めるのは兵器だ助を保障し正義の戰を るのだ。物理學や化學を知らなくとも本書を答だけれども鋭き方一つで自白い程解りもすらぬ人の「が多い。科學の粹と云へば難解のらぬ人はない。ところがその原理になると知らな人はない。ところがその原理になると知 日の夢は今日の現實だ。今日の必だ。兵器の進歩に限りがなく、昨たようのは科學の力と産業の發達立派な兵器を大量に!この必要を 要と明日の準備に兵器讀本を!

敗の機は兵器に ある 一容内の書本

帝國海軍の偉力と本領世界の驚異日本の誇りの備へは堅いのです! 秋に必要に に必讀 でも多くの人 あるか か、戦勝力と本領を本の誇り 海軍讀 が國

大海に生きる日本に生れ、海軍の編 を一大寫處幔をも乗ね、理想的な海軍顧本とはこのことである。 この勝家を海上に配する日本に生れ、海軍の編 といかに結びついてゐるか。本書は之を明快に奉宣に、萬人に相得 で見るやうに説明した。殊に毎貢に内外艦艇寫眞を指入し、さなが ら一大寫處幔をも乗ね、理想的な海軍顧本とはこのことである。 が一大寫處幔をも乗ね、理想的な海軍顧本とはこのことである。 が一大寫處幔をも乗ね、理想的な海軍顧本とはこのことである。 が一大寫處幔をも乗ね、理想的な海軍顧本とはこのことである。 が一大寫處幔をも乗ね、理想的な海軍顧本とはこのことである。 に泰を双肩に擔ふ海軍の知識ばこ心安なものはな が、からいこム 00三版圖面01四製F判別 十八圓一價定 五十八十八屆

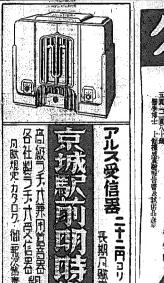


**莪**上五圓

軍學校 6個頁0二四製上判第







ル財地東カラログ・伽・東次第表代第三人の社型(フチ・八)等人におる。 の一般である。 の一般では、 の一を、 の一を 。 の一 泉城影则 明明堂 長期日極高リ



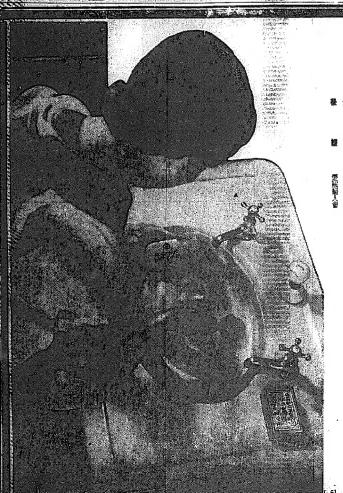


### 蒸汽原動機及內燃機 18

-80 250

沙 床 料 料

利 城 芨 店 目工二通門太南 市阪大 ø 店本



真軍將士へ送る慰問作品募集!

甜 灸 十二四十五日 松井中色、松岛中佐、 作文(綴方) 武治・詩

原京市日本社民中華

ルモニ言所名

ワ c). 芳 は 作 香 用。 最 P IC 高 細 0 

ツ でと様人が純めてかける方はなくは

店 商 屋 見 丸 🔘 國兩・京東 鎌本鹼石ワツミ

取残兵の掃蕩開始

南に流走する酸の退路を運輸しつ つある我が〇〇部隊は、七日午後

南方の山地の歌を進ま中である

規事の跳行後く散費たる情景を呈

**祁縣を占領す** 

部隊猛進

多数の武器 を鹵獲す

何馬河を越え陳次南方十里の大谷

心質鎭占領

松江を占領

後松江を占領した

【上海九日同盟】我が上陸部隊は九日午

### 敞陣潰亂 重要機關⇒逃亡 敗 左兵暴行 後七時十五分途に我が和知、後間兩部隊の占る、即ち敵の重要は點たりし虹橋鎮も八日午る、即ち敵の重要は點たりし虹橋鎮も八日午は本も 腰ひはじめ、外國人達も 大喜びで あ果は新さ極大し、上海には早くも明朗色濃くなり 上海淨化の聖業刻々成る

記事れ行場からは、 なら據した、同時に南市の最新記事を を占據した、同時に南市の最南端にある上海第一の名刹龍華寺の塔高 【上海九日同盟】午後三時龍華の松泥藝備司令部に日章旗飜へる

田上、川並各国隊の先鋒は龍華飛行場

領る時間の問題と見ら

フランス租界

中間地匹には逃げ連れた敗舞兵及

【上海九日同盟】九日午後四時五十分石井、

市の市街には各所に日章旗が飜へつてゐる

この名ので、岡本、原本南部民族は住民の遠亡によって蟒城と化した談地の治安維持に省つてゐる

奇襲戦術偉効を奏す

憲兵隊で治安維持(南市九日同盟)支那軍は南市航空に駅上報報刊行場内断層その他各地に地質火を敷設するなど登事の護用は正工作を

上、川並各部隊の一部は歩武堂々南市に入城、

不用聯合(航里)

且下炎煙中 段戦ついき 

大法 右期間內二 (イ)購入シタ場所及ビ商店名 (イ)購入シタ場所及ビ商店名 (中)職員機等 2見タ新聞誌名 2021日 2021

整 整 選 表 者

### 支那應懲愈よ本格的 上海孤立の日―陸軍當局談

r (t)

大抽

品

行 念記

闁

|月三十一日まで

一番(特践) 赤۔ 大学 赤龍(特践) 赤龍(特践) 赤龍(特践) 赤龍(特践) 赤龍(特践)を五名

多壓稍大島一反 聚四十六十分人

# 國家總動員訓令

特派員なり太原張内に時、も九日早中の我が原敢左次都にな一完全に我が手中に踏し

石家莊にて松田

きのふ決定直ちに發令

陸上前敵隊部銳新

海の新事態

各國領事團會議

上海九日同盟)支那軍領職は虹」れこんだが、これら支那兵は何れ

佛租界にも初れ込む

もフランスの警徴兵、撤兵、警官

南北兩軍の

死にもの狂ひで抵抗の敗殘兵

輝く日章旗 揺ぐ萬歳

在抗を強けつくあるが、我軍は

地索せる各種地より信号教物の手で素製を解除されたが観測会

線を突破して批挙に複動した

期來が肩をちってフランス種

4

蓎

段

San Board

婦人用高級ビジャー特製化粧品箱・一直首名・一直首名・一直首名 共地洩れなく粗品贈呈 共地洩れなく粗品贈呈 対手名 四千名 新 品 値

四等

壮烈 護國で鬼となつ

小林部隊(當時南雲部隊)馬場大尉手記

動作は飛の機能とするに十分だり

爾後 小原が突撃車備を完

朝鮮に住む者、朝鮮で孫梁を養む者、朝鮮にて冷動する者。その他朝鮮を充分知らんとする非地震行の昭和十二年賦「朝鮮年盛」は渡磯田米深緒らしい新鮮を基し、非常時高に直面

りせしめたり、其の機械果敢ない

は敵の泣舞を知るや速かに削

選かなりしことをく評議的であっ

の出現によって愈々輝やかしき 例の事態の部盤は帝國をして國 國際的動向を判然たらしめ、

の時に方つて日瀬伊防洪龍定の

立を見るに至ったことは、関係

夕の解決を期待すべきでなく 上海新戦場を見る

M並網譜を守内に貧市するの聖泰一つた味方の歌観の次の観双歌に備に整置するの要があり、これこそ「方面のOC部隊は歌く一直線にな

の離兵が、武装を解除されてわが

東西されてゐる、二百人、三百人

に慰難してゐるやうだ

た。またでの天の小外帯を同様で、歌夢に既みごとなく第一戦の身上と、地下道は一戦から天の一戦へ、わが日堂駅が翻つたところだ。それ、地下道は一戦から天の一戦へ、わが日堂駅が翻つたところだ。それ、地下道は一戦から天の一戦へ、わが日堂駅が翻つたところだ。それ、地下道は一戦から大の一戦へ、おいまなど、大の一戦の場合という。

されてゐる、いつか戦闘内で味方南郷町書館は見るかげるなく後郷

當るの大端であることを明らか「翼の戦級に車を走らせた、劉日鎮」

**遠行連れた影響長が、金中各所で「支票に体参して始めて皇軍の徳通「戦の小部帯が、その鎌尾郷の外籍「墓籍に着くまでの途中、まだまだ」会議を給せられて書々としてある。力に急遣されてある。十戦、二十がのけて見せるで」と元気服整、「土地で人策の手によつて影響され、つた。将落はいつの間にかトーチ** 

分らない質感で、まざくと駆ぜ

その場で重む響くした

一般スソクリートの最近

だ戦争は同じやうに織けられてる

もわが除軍の勝長がいかに勇敢に

これ等の堅固な関地を突破したか

**賃茹に着くまでの途中、まだまだ。食機を給せられて書々としてある** があげて見せるで、と元気旺繁、 主張く意範の手によって敷設され

ったものである。 斯の如きは一朝 時に、その瞬向を明確するに王

チャハルと山西は種々の織物が無端酸に埋れて (其)石 炭

概定する事となり、その建設部助

七萬一千回 佐田十二億八千七百 住田幌尻に預金六億八千五百八十 全鮮各金融機器の九月末現在預金

○……預金

内地域流宗の一るち其の他は全部増加してゐる。

信抵並に東拓が増加せる全部減少

信金貯資 特

四十八號 平北南小縣後 高橋安 新野茶樓 海野茶樓 海野茶樓

い併行して輸山地帯への差電網を

する送電網が不完備である既に液 的で運れてゐるのは微山地帶に對

ての準備中であるが、今度本府で

間に上る重金計選を担て着々 來年度から五ヶ年計畫で約三

前期と大差なし かを見かれず、韓周接受許・東語の下側接続は重要関係が未會の代人が超らずと見ても利益の未養性に顕著れての小件特致と大差なく考望は期待されずの未養性に顕著れても未復しに関節かれることになららと 高美色の環境の野側により削却と れてゐる

貸出は大膨脹

預金は少減の傾向

ル月末全金融機關の大勢

関)
・
育種別に見れば左の如し(單位千

和于 加賀谷景 中村貞子 佐宮川小學校 第四點年 日冲等

百斤二十銭(一瀬池間)といふ支債で処何に石炭が豊富であるかよ資はれる。つて、或ひは臨馬に付け或ひは原に荷つて町に戦りに來る。 日本の田舎で山から新を切って町に費りに来るやうに、大同では近くの山から石炭を掘

めつたの 耽废も、 破废支那も、 南 世界大戦に参翫して、完全に一等 の地歩への第一歩を進めた。次で だに基轄を整破して、國際的影等 |日本の建設、新文化の消化に努一駅に在りき、行宮沿近を占領せる||力を以て蔵火積の重要部に向ふこ 部の態度に出で、常に陽限手段を一般(北京南方約十年)に有力たる たっその総日本に対し、欧優不 した時、日本の眼前に展開した 徳川三百年の鎖國の森を切って も、悪く職者の掌中のものとな して、澤に不遜傲慢の帝國を清「蔵は歌高地を中心とする相當堅固 國民精神作與 |欧米の勢力に暴強され始めて||排近の最間に於いて前部隊は戦闘 酸然と描へてゐたが、もう 激消も、特た又シベリ 教育と相俟ちて孤陽に抵抗せり に参加す、常時解は其の主力を南一や伍長な小木谷の際長道権の下に 一部を行宮附近に在りて院郷の際一柳浩成に貢献せり、〇隊か其の主 |古日日 は天梨晴朗にして無||古に對し猛射を浴せて流に友軍歩 右は照和二年十十七 上羽成之伍長 北支戦線スケツチ わが戦友の奮戦記 相換ちて我が戦力の豪揮に多大相換ちて我が戦力の豪輝に多大の女師を加へたり、伍長(高時でに於て経々活氣旺盛率先して下に於て経々活氣旺盛率先して

行動は鈴鳖の不足地形は錦雞と一へて之を潰走せしめ全軍戦後の途一なる一部支行宮附近にありて所 戦と相俟ちて麓に多大の損性を興 概我が側面に対し腹び來る脈約三概幾時間底の故障を迅速に排除し折 呼地の左裂を包御攻撃するに至る と」なるや伍長は聡岡間に生ぜし 兵砲の射撃と小統手の壯烈なる突 日限上等兵を補佐し終始分隊の任 殊に ○際の一部を以て確 15

戦闘に柔加す、常時戦は其の主力 附近の戦闘に於て官の縁にありて を南雅(北京南方設十軒)に育力

黎

は面的其他に命中して再び立つは面的其他に令人として異は預いて連かに移らんとして異は預いて連かに移らんとして異は預いて連かにのがにいるがにいる。

| 大の銀路として賞歌すべきたり 大の銀路として賞歌すべきたり 大の銀路として賞歌すべきたり 一般関係がにも上等長の頭部を貫通 古紙せる難は実質地を中心とするを揺さたり、然れども離を道撃中一然の態勢に 在りき、行害 治妊を し北支の雄、雄國の鬼と化した 之全、上海兵の平曜に於 〇宗雄氏合語) 統せり、當日は天候時期無風にしたら続日教育と相俟つて飛鴉に抵 一 復に直動百二十餘度と何せられ で我が攻撃戦力の護揮に多大の支は紛岌の不良地形の無難と相俟ち 数日來の連續せる不休不眠の行動 等困難なる狀況の下に於て

権法務削強さり、毎長は戦闘初せる綿縄等敵の弾雨を押りて男がの下に実験に及ぶ高強調暴路 伍長 當時上等 证

りて敵情の監視小除長との連絡期に於ては輕視翻銃分除内に在 經機關就を執り其の任務を擁行一等兵位職のため国るとや事先に任じありしが、射手たる資本

國防に思ひを寄す

受け小綵は、時絵館に置せり、伍一をそのま、勝密幕体でとして孔日 ん。中的恵子さん。佐藤澄子さん達建如有後方より総称:百の達像を一黙神費として得た四十五間十二後 年生日仲善和子さん。加賀存基さ それかく凡日本社へ寄託した に迫り突撃地飛走了せんとするや「高徳」は、「大阪に突撃・ホース映画者の場内、神冷蔵するんは「四七十人銭同四」に防空無球役に戦命して下さいと「小人銭」が乗々解消で近界順「人味義を通じて息軍の忠勇なる」四十二銭 同三年生版田地子さんは「四十八銭を可愛い形から生み田一小人銭」が乗々解消で近界順「人味義を再愛い形から生み田」という。 一忠南接條那度 本利に寄託したのをはじめ平北軍 は一関四十一段を、同四年生佐藤

産金獎勵ご併行し

といふ記事に事實相景の旨、鬼語目襲の野山買攻近く遠可を申請し取消 - 出月二十六日付 本紙に

変験する底向に明年度異なに計

先づ送電網を充實

本社寄託金(八版

行、半島鐵業界の沿極をほかると

っ、より過步的な「重金令」を施

東拓の下期業績

「朝鮮進出に指揮をかけるものと見」り可成りの判収が見込まれるが

合郵東

五千萬國を不議會に提出

朝鮮防空器材献金

田小學校 第三墨牟 田七十八錢 平地富二章 電部計金十一萬四 開八十九錢也 阿萬七百十九

百九十六四九十 全鮮手形交換

てゐる。「慰療がわか空鐘にようで、」与事であるとで行った「頭をあげ」のことだと思ふと慰覚等者は熱戦の看満所が争選になって發う「可能の形式器の申に便は退いたが、問和七年の上海等差以来五年中間

| 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

ると意ないでしまし

のことだと思ふと感慨無量

八院龍の龍売へ――豊美まで脳の一般け 帯らた機物から 戦時勝局の 戦のたるかなと三城する。北站の

鼻藥 早早

大日 本麥 酒株式 會批 供表發型 田邊元三點南店

支局並に販賣店にあります 本社直質の分は賣り切 八百餘頁 国廿錢

鎮西科条管としても重観電梯です。覆り切れにならぬ内に早く御出込み下さい。八芒解真の次の年渡は疑邈朝鮮の生きた繪画であり、また経経の指述であるばかりでなく、とても何利が絹 ら各地の友間又は京城はじめ全解各地の本紙暗**観店に**御申込み下さるやうお頼台取します。 にとって絶対に必要なこの前鮮年盛として戦争やうた戦れ行きです。お数で参数以来わつかに ケ月にして既に本社直覧の分は要切れとなりました。今後の購入御希望の方は、

飲かきないやう

部三四十四

北平線の荒原原婦と海上橋送に称取引漸次活況。信日最近天津向け綿糸、「天津道

190 년 190 년 191 년 Δ

七千噸級 ドツク建

朝鮮重工が計量

的に活用し中小部船銃の建造 朝鮮電工港では今夏他区以来 那の破損作理等も一々内地へ到前 れが實現を 見れば朝鮮の 主要語 り本権的事業の開始に入り工費





**PROMOTES** 

を與へて新し

促

進 B

食慾の減退は病弱者でも又健康者にありて

最も新らしい 微いてす。 の酵母には、

GENUINE BREWERS' YEAST . . . WHICH

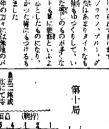
Fな人々でも食慾が進まねことや體力が低下して居ることを示すもは他に軽快に向ふこと気なしであるからです。病人だけでなく、健はは、はなる。 は禁養物の吸 戻すために ので、『食慾不振』は健康上の危險信號とすら言はれるほどです。 食べい病気をして、食慾の衰へることほど心細い 取も良くょり、病氣に對する抵抗力も強くなり、病症 ろくしと強をしばられるものです。病人に食慾に出れ ものはありません。醫家はこの食慾をとり

を興へて新しい食物に對する要求を影響させることになるのです。 中に容離して居る別で経濟の排泄を延らせます。その結果、質認成 中に容離して居る別で経濟の排泄を延らせます。その結果、質認成 変へさせます、食物の消化を鈍らせ、又、大腸を弛緩させて、その 変があるほどで、その認識は、先づ胃液の分泌を減じて食感を の別名があるほどで、その認識は、先づ胃液の分泌を減じて食感を 骨があるもので、就中ヴィタミンB複合體は食慾促進ヴィタミンという。 ならない。 も、ヴィタミンの過不足と非常に密接な励

母を この食然促発ウィタミンBは、あらゆる自

者にも健康者にも食态増進の目的に旺んに用ひられて居ります。 食慾不振の病人に對し、麥酒酵母を與へることは、今日 い葉套學上の常識とさへなつて居ります。炎酒酵母以外 この食慾促進ヴィタミンは含まれないか、或は私めて 







記餐飯原料一郎

ルの種類と價格

A他に粉末あり A他に粉末あり

場跡の回願

要要な。



十五日は七五三祝ひ いと愛らしく

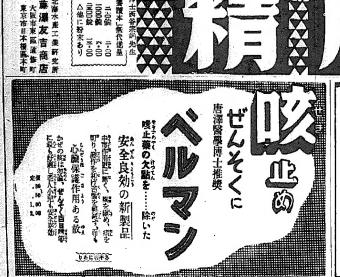
『お嬢様のお化粧

だす。ことに精神など有いになるのもまことに精神など有い

週間を過ぎたる時は、亜急性より次第に慢性症となり、患者

用

### 油精 容





断なく殺菌深速作用を特績するのである。

異るウラルゴールの新競明價値にて、さにに他の内服業、或は銀劑溶液等の注入薬



東えて下さい 東えて下さい 東えて下さい

腸

感" 5 御油 意 7 !!

和核

明特許 劑

弱りぬく業者達

がつかず境業休止の一歩手前まで 逆してこれに油を貯蔵して急場 つひに二百萬樽

等の平北特憲を勝列しこれが紹介

食料油、玉蜀黍輪挿、鉄、デーブ、文化ローブ、柳下

清南學校に對して

年同日に比し六十七萬六千九百八

たい関係からこの回指で最低十年 御、識別に次ぐ大量水揚げのある

燈台で間違へて思はず慄然

化させる計画である

てんでなつてない。海の道徳、

内船長の観た港清津

も限らぬ或は近番に面した方式は常然で思は和無差起された。は常然で思ばれ無難を起されたは前を見し続るのにする余部一味が、れ、いのに字を余部一味が、れ、いのに字を余部一味が、れ、いのに字を余部一味が、れ

【清州】既禄、五日午前二時頃、

那場都面竹田里撒心玉方に提

ルデ五倍

化學工業の原料材ごして

ての栽培に適用する平北道で今後|命を發した

廣州西邙普

人してるたものであるが事變以來一迷惑も形くないところか

平北で積極的増産

賢都面の强盗

浙州】祭町湾通路校州校二十<u>届</u>

州年記念式

【成帳】五日達に咸南の鯉漁獲高一獲高しか報告されてゐないのに統

咸南の鰮漁愈よ酣

裁判長の和解勸告を無視し

北長老派がん張る

穀物檢査取締り

**滿洲や裏日本にも呼びかけ** 

の實現

咸興商議が力强い第一步

張光で複角の整備を受ける者が静

幹部講習 州面ではまる

忠北のお達し

を張った、同校は祁内一面一校計

いる六日午前十一時からは

天時局の認識を

徹底させる妙案 尹京畿道産業部長を迎く 開城で座談會開入

し、大豪左の如く各自

忠北で馬娘査

天狗の一本杉

部群汽船出帆廣告

東山 行 (を行)月11回夜半十二点 山 行 (を行)月11回夜半十二点

九州郵船出强所

三ケ所に九萬石の糞池新設

釜山府成案を急ぐ

廣州 郡では七日から十三日

國民精神作興

孤面共に大量となってをり、陰虚

銃後赤誠の結晶

上 の芸の円前に一本の岩杉 初めてより

つた既など、折き此の河穴で雨を

くする霊酒 產出卻



## 年卅萬石の排泄

でな質情に纏み、左の日割で

職行事を徹底的に實施させるため

**6州**] 忠北道民民民衆職の殺職 | 城の初代府尹で打ち上げ特に

伊那の谷・特産

电光

利日の収入

寒村に傳はる

本杉と

21 大阪商品版出机

涿傳仙酒の霊能

現代の科學でも解らない

大狗に掛ひ除けて貰つ

奇蹟が確にある

ある。同じ村に

現 他の科學を訳述した新語 他の科學を訳述した新語

瓶

での作がある。 教命では今より三 が命他がある。 教命では今より三

会はまで、野に十代一

配けて来た素封書

四方へ知れ取り、二十里の家の家健鼠である。留り

強整理計画として

れない脱脱をして思るやうだが、

大があつて、村の人々が、前に渡 様く知れ違う。

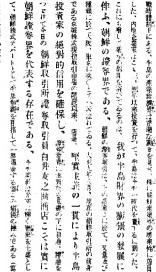
军内所

●强腦躁精の目的





## 半島制覇を目指し一路選進





## 業方針は報恩の誠

# 基礎を鞏め躍進

採算を運外した実成な相場を現出 白井氏の快腕に今日の隆盛 満ら費物取るの他有債給祭に

闘する一切あらいる薬剤が頻難し 自 素人族の動脈を受け

うることがあることに表観し

題音の「解音を透れ、 網一日の像」である、夏は原屋棚を推び、 映に 附近に於て安領に一家を車げて 消目の野景県に酒を汲む、四条近 紅薬の錦織りなし、冬に温売より

る歌しことに高く向きの後がある。観春観聴から数「十丁、平地生徒」の得るものはハイキングのかであ、住後ハンガロ・1日入口まで、京皇 に思い得られたい変だ。 筋かに米 三丁目虫塩自動車部からは一旦二 地を聞へた塵で、深流を聞て入北 この行業を求めることは、あまり一城から東晋里主で東電バス(薩洛 々の風傷を持つ此パンガロー

の間の事情に特重し古内の完重せ

「暖」に於て水草斯楽に能事し、こ

全正確を押せればなられ、この配

る調査と租赁つて、一般取引者へ

歴、関連版、天竺寺、華淑寺等の寺、牛耳提、玉曜、牛耳岩、百倉 寺、牛耳織、玉曜、牛耳岩、百郡の名派流を極へ、景趣に書み、進蔵 国際山の高原な解腎を負い頂々た

、以は非智集拾ひ、紅葉の のあり、 府はこれに劉成して國連品の機能 を受けざる地なしと雖も、從來の 都部の到る際この交通機関の原忠 に余力を傾迷し、囊に吸疫が中心

械での他を仰ぎ、外國品に非らざ に抽かしめてゐた、然るに政府は 日動車の大部分は潜外器にその概

府を始め越信、期間、鎌世、全鮮 是の一段手、一段星の如く所動し

その重なる納人先きだけでも、

は更に昭和五年十月整本を増加し て様式會計に組織を變へ鑑賞を以

てゐる塵である。氏がこの大事業」であつてここ、忠正が莊厳

数湖者干敷百ヶ所に及び河南社の

く出動すると定刻光づ一河社碑を

社では社神を奉告、日々自つ之れ 興つて大なるものがある。現に同

会風湖景滿した今日この一語こそ

經濟県の活躍は期して持つべきも。國軍の防港に乗出すに至った、 歌時體制下に於ける我國の底鄰、| 遼蓬に多大の援助を裹へ、輸入外 | 取の積極的進展により、稠脅動は

北自萬風の本邦首動東界に於ける 軍営局健康のすとに協同機能自動

歴史は輝く五十餘年

、補助金(二古つき二千頃)を交 し得る嫌臭車製造に皮切し、我臓わること一数年、深に外車と比別 に押され、許及せず帰伏破職を取 車、年本二千般古【してと】

> 糖技部是弓前清氏等)を形成し、 既氏。 阿香菜消長大久保正 . 氏同

を難し政治、文教、交通、文化の

都としての京城に今や自然の人口

んか高め本年中に五十四言英国の 盟策の大方針に則り、萬金を相せ

業の中域となり指導課機関「京妹

た玻璃に体火なものかする

る自動車その他之に耐燃する一切 朝鮮國產自動軍株式兵社は衛龍東 京自動車工業株式會社の製造に係 朝鮮國產自動車

パンガー 約一丁、年耳城の中腹部

ールあり敷戸のパンガロ

北、観者にる樹木に離れた激症」にもつて来いの故である。この前

|関策に順應して設立された

關産 自動車會社

陸軍保護車『ちよだ』。すみだ号いすい

て双手を上げてこれに対策を表し もので、軍部部局は朝鮮か國際上

就いては、一般の間合せに對して 物の課標に就いて、或は各種能数 内容。各種構造の消長、野災市 点調査部は常に各種独行会 陣容益々整備 の発調をを行ひ織つて投資が、その他一般財用の事情に め一般都常見に対する、

調査部の

では一般の要称に供するため毎 **東郷して国際してゐる、**針ほ同歌

血涙に綴られた半 林氏今日の大をなす!

- 将來を助從される氏の快腕

は牛耶紙主の世界に係るもので六一緒に外たらぬものである

精び自然の解釈を味ぶのはこの仙

店主権林松太郎天は大阪中河内部

立して新町で将水素を開業したがだ。大いで徹尾を開業する。

ることによっても同社の関係的設 既され一般の認識を折たにした 府でもこれに援助し既に内御部長 あつて、朝鮮への苦後に風電の

い氏が背負はられた、然しらけね であり又座院組合の副収録 二千頃の僧金は父の政権として若

京規の権林で通っておる原体技服

整理を始める一方、呼で潜失来と無の氏は大正十年から一同の貢配 く願いて昭和六年には十五 人魔意天仁內地人企图八二次卷江

京城商工會議

半島商工業界の躍進に努力

**會を組織したのに影響とし、主の一能としては建議権、調査資料提出** 後在住民の増加と共に明治十五年|要示権・経費賦課権の 正に機械の整備で輸送の進設促進 四月京城日本人商業會議所上故病 實施して相當の効果を収めてゐる の援助、商工業經費指揮等場で 合等の開催・博覧合及で見本市等 調査、造膏物の併興、その他商工

連事一名、唐記十一名。 半衛

模萬千一萬產年 四萬千三金本資 所張出 鮮朝社 會式株油醫田野

### と氏の深慮によったもので、 整調期であった場に、一番単 を塗め、日々旅路の城にと 混乱の業権を切り抜け得 は此人であったが、白井 市場は初論神貫人の夢 斯くの如き雅羅 國家的共在共榮主計則に 國策的事業に傾注

半島は今の戦時間郷下にあ

**状にあり、國民の鑑力・一致順括「職勢は日と共に、邪化するの・現** り、加ふるに今次支那事變により

官職と列義の審撫不足により機能「於ける、弘中商工株式会社の目的支部側の常数手段である無限の道」展の大楽機となった。この歌味に しかして社長以中良一氏は既に半 今中の工作進は朝鮮 合理的分布、中小工業の提展その **愛電水力の開發促進 工業の誘導** と現故して以來本府は織拉査庫、の爲めには、生産力の滑強にあり 急動で、今日の風味を完成す 一併進政策がある、即ち南港省 福走業の振興に全力を傾落し、現在の弘中商工株式倉社の開機を マ防力の光震は高に低質篇|指揮と相俟って異数に標準と見つ|品中・振蝶品は全鮮各地に

見ることによって親ふことが山来

以等々の諸様域並に附屬工具

土木、水道、水利、

三百萬大郷に呼びかけてゐる。 | 賽を制立し全鮮の各種素素の原始 | 本金を自立十萬間に大権氏 弘中社長の人格は今の隆盛

描にる御同情御庇護の査である 氏は常に應躍し、店員或は外布 2のとして、仁川取引所との合 の人々に戒めとし、報恩の妻 来多年の功労に融いる旨の故に際し、京阪市場よりに

た為め、その事業は蘇醛に続き、

れば、その周階の人物から見れば

十 原風(全部排込)を以つて姉妹

で高速なる氏の人物の一片が定駄

載く耐跳となってゐる。氏が如何

によつで云ひ遊し得ると思ふ、こ

訓話 があつて各自の場所に

**も顕著的事業を持し共存共業の信(は本計五総裁判としたものである)、氏は傾向なる場合に於て)を設置してこれに常置し、総総品** 

的操業の機械化を力能し、前局の

総後の熟識物質を留めてゐる思哉一定高頻東神輿統十五萬分として金、地道では過報を同事一次、高頻東一次高頻東神輿統十五萬分として金、

忠北では十五台分を

六十五穀を敷稿、かくて半島財政。| は残裂であるがせめて之を軍の方器を敷稿するため三十二百十九間 | 戦地にも行け中にこのまし死ぬの

歌地にも行けずにこのまく死ぬの

那民存志一周が高精理機関的兵程を設計、一方京都省長温郡では

の熱情は悠上强大となってある

病床から遺言

託して死んで行ったので同君の父 に脱金してほしい」と金五十四を

めると何時に夢生らしい質質職職「淳日を加して全種各官公弘立東町」以現大路護針生徒の互起が黙を復一民結構作展述前中の第二日生活政

丸坊主でなければ

卒業生も採用せぬ

の本旨をより徹底する意味から国

際使以上の事生生徒の研究令が事

脱を思へば生命ありてこの日を

直丁裏と共に大きなセソセイショ

勇士献金美談

今度丹び軍事改授聯盟の名稱「納した、夏に釜山第二公立遂省小「黙信局主計練越野、後衛投稿直轄」金五十間を献金した

る日章旗仰ぎ

機關銃の献納熱

隨所に揚る

時から南穂野、大野政珍徳一更に、天鬼歴下萬城を三唱して大一ある、尚は同日は夏己黙苦あらゆ

公野、男校、銀行會社、大商店、一の錯誤を接起し観珠建築な風瀬の一般力を周知せしむること、なつたな琴の楽定であるが、全鮮の各官「る鉄芝に融へ専門師師、竪窓辞久」よって釜を日本の優力、引き加り

部書素改(テルナル) 醫聲明朗

詔書學發記念日

伊大時二五分 大野紋粉標置 ラチオ

新作業に関する監明があり、全國 団の部領式を集件で、これに相願 インモンペン 原語 音の語音楽館、國民権 談無し、部芸を奉護し真に總書堂 芸術館を観び観達の際化と時間に

しい川話をなして式を終るはずで

針する認識を新にする施設批准に

歴史と記者を共にしつゝ一ヶ月命 阻滞者の招称によって今更朝鮮の

皮一杯で京釜、 満のでは工章 こて先つ國歌合唱のうちに國 | 工場、各種版版。利落などもこの十 | 一緒を期せしめ出動意覧情長の姿

「先づ日本の認識が第一」と レーモン氏から書翰

至鮮擧げて克己質質に

総督聲明を發す

脱納運動を行ってゐたが、この

秋太郎(釜山)上等兵有田湖

韶書奉讀式

第一高曹生が

名譽の戦死者

ネオンに何う響く

fi

斯月 釟

難コムラ病院 院院京 精业流星

果と西と同時に

區劃整理を認可

JI

教岩町 三大峴町一

淡丽岛岛

政学・ 

「本語学・ 

「本語学・

「本語学・

「本語学・

「本語学・

「本語学・

「本語学・

「本語学・

「本語学・

「本語学・

「本語学・

「本語学・

「本語学・

「本

外商

**脸品供試第次呈越申御入記名開新此** 

特别辛贝

文子事務員採用 文文學學家歷史の內地人身子 (2) 「建國中 (2) 「建國中 (2) 「建國中 (2) 「建國中 (2) 「建國中 (3) 「建國中 (4) 「一 (4) 「一 (4) 「一 (5) 「一 (6) 「一 (7) 「 (7) 「 (7) 「 (7) 「 (7) 「 (7) 「 (7) 「 (7) 「 (7) 「 (7) 「 (7) 「 (7) 「 (7) 「

(物社・新型技術が2番号)、(明治日土海和2 東京市 東米の 東京・日本・東 巻所 東京市 東米の東京・日本・東 巻所 康法二四 務 所律 八 大学ストーフ 東部、クリニム会院国デ所付火 東部、クリニム会院国デ所付火 東京県所を月町三二 東京県所を月町三二 東京県所を月町三二 却

芥間水虫・股間 いんち

E 浥 のあ

**卒業後は問はぬ** 本府學務當局の談

うではないか、明春からの新一洋式保容を現したが、この期間院のである時が歌も美しく見え、洋式保容を現したが、この期間院をは単生らしい質賞な生活を「京城西大門の一角に堂々四院の東

府尹に謝電

な占領を行つたこの時、山西攻略

新見強症で列を製行するに 新見強雄所民を代表し関下 る忠烈と多大の即然管に針 を記刻と製作するに

現地首脳部に打電

た、途にこの光輝ある歴史的 変へたのであった、南門から

この感覚の瞬間まで苦酸の市街域

るものがあつた、天然の縦槍を掘一つて苦魔暗聴、思へば幾日歌謎に「文字道り路と歌り終えて来た京都漢大か太原郷に暫し破として脚道」活つたやうに抵抗し銀行た艦に向「の隊員を味はなかった鬼友幾何

尿城府民の祝意

以採用手宛左の如き調電が

報いられた死闘の跡

て泣く將兵

日本族の下に手を握り相撲して泣 の第士選は今太原城がく上った。

れようとしてゐる。」
「これらとしてゐる」
「これらとしてゐる」
「これられば、我ひない。しから問題は官職から

2年一種の質を築げて敷起せる牛 かくつた 府では今次事機を叛機として 朝鮮實情紹介 東京の三越で 各種の個しを行ふこととなり、過一百九十九回であつたが、今年の計一幅の海戦党軍をく

しむべくその第一方類として近畿後の赤腿を内地を方面に認識

示する展覧者、映画會その他に記出ればにおいて内鮮一種

**学生に四日** 

て異れるものはなく儀かばかりの卓媛に出て来たが、職も相手にし

はすに任ることに順、適応信と異はなくなって公園のベンチに

、朝と皇居を治

ける、午前十時を忘れずに

學生斷髮令の波紋 同時に世間の話題として基生を見る時間との相談の結果全鮮の語言 に依ると、昨年十月平均カフェー「百七匹、内外池店五百八匹、床洞二 職大管側はネオン街にどう撃く? |二千五百五十六回、金宝九百十一 語官廳では長髪御免 京釜、京義兩線に 超重機關車 去年に比べて約四割方少い つ四種を製作することになった、一あるデカボット機より適に限力な 政良工事も完成するので、・・講像・競技の夏に強大なもの・超重に の概念成、意よ明年度中に二幡づ一一方貨物用機関車は派薬が該つて、機関車の設計を進めてのたが、こ一々百キロを突破する快速を担し、 **途能力の増大を関るため、鮮緑洞。飛機とも名づけられ、窓引力** に通過される事になった、サア大 特の設計になる客車と低量の超重一在より三幅多く十三幅を引張り悠 言ふのである。 た。如何に在監督時の政績が向をボイコットする事になって來 輸送阿强化に四輛 | ◆光づ法が局景から当等法院標準| のする人 マウンテンな 件が思動はやはり強想通り司法人 せずに直立不動の姿勢で記者を脱

国領線七十萬坪に亘るもので、東 に 定地を養養し茂工するが、これは 町

機器等面計圖單復共

た政岩土地區別整理の実施計畫は

女學生逃避行 京城軍

謹嚴の檢事長と 温厚の法務局長

高等伝院皇帝井閣太郎氏の逝去にしられる。これからの即行は大 としての最高の紛于二つに暴動が一张難した宮本元氏は鮫めし 司法畑異重に輝く ◇京城地方法院長から法暦別長

長に轉じた神水正一氏に「岩目出」河法の能命も一段軍大でありましては

|登に接しないからいへない| |が耐泉に確せられる|| の罪をさいこれからの抱負はあるが正式 | にも人懐つこい或しの人で「流浪

これは如何にも競議策直一點

けふの天気

発 揚水ボンブ 現在日二十世を一て明年度末までに接工三世継続に入ぐん別和ばら が京城鉄道工場が廃に振りをかけ

の病

性病に

操作費も十五英間に達する。を原律するはずである

失概管に描きされた田分青年が撤。 ゆき込んだもので、 領路署では四 (水めてはるか)音動里を使用で、衝し就職を特徴することにならた 刑務所へでもご志願 引きねばなられる

会と催し の ・物能度・原治度・制度 ・物能度・原治度・制度 ・物能度・原治度・制度 心さず、一川も早く根

東京アリテーリンはよの東京支部へ京州日報館書 命生谷板 亦能養育和農 お茶は七月清元日

橋木目京東 

聘招長所張出 店麦鮮朝 **、五、二町東永府城京** 

